



のぞみ

Vol.34

令和4年11月1日発行

発行

社会福祉法人 同仁会	TEL.(0863)71-0110
障害者支援施設 のぞみ園	TEL.(0863)71-0110
共同生活事業所 のぞみホーム	TEL.(0863)71-0110
相談支援事業所 のぞみ	TEL.(0863)71-0110
生活介護事業所 グレイス	TEL.(0863)71-0188
地域活動支援センター こだま	TEL.(0863)73-5018
地域密着型特別養護老人ホーム 笑福亭	TEL.(086)277-6300
就労継続支援A型事業所 ホープオブライフ	TEL.(0863)73-5052
放課後等デイサービス事業所 こだまクラブ	TEL.(0863)33-3717
就労継続支援B型事業所 フクちゃんのパン屋さん	TEL.(0863)23-4780

旧社会福祉法人 自然の森

就労継続支援B型事業所 エスポアール・セルブ	TEL.(086)284-8004
生活介護事業所 エスポアール・スター	TEL.(086)284-8090
相談支援事業所 相談支援事業所エスポアール	TEL.(086)284-9002
生活介護事業所 エスポアール・クワノ	TEL.(086)274-6677
救護施設 たましま寮	TEL.(086)522-2230



平素より格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年6月より、旧社会福祉法人自然の森は、社会福祉法人同仁会と合併し、拠点を岡山市・玉野市・倉敷市に拡大して新たな出発をいたしました。合併から1年が経過し、各関係機関の皆様方におかれましては「同仁会」のエスポアール及びたましま寮としてご認識頂けていることと思います。

この度の合併は、両法人がこれまで積み上げてきました経験、及び福祉サービスの実績が合わさることにより、これまで以上の福祉サービスの向上につながるものと考えております。

これを機に職員一同新たな気持ちをもって日ごろの支援やサービスの向上に取り組んでまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症の流行により、皆様のライフスタイルも変化せざるを得ない状況だと思っております。当法人の各事業におきましても、感染予防の為、行事の見直しや活動の変更を余儀なくされている状況です。利用者の皆様には、毎日を最大限楽しめるよう、感染予防策を講じながらサービス提供を行ってまいります。

何卒これまでと変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

施設紹介

就労継続支援B型事業所 エスポアール・セルプ

エスポアール・セルプは岡山市北区一宮地区にある就労継続支援B型作業所です。現在は主に点字ブロック作成などに取り組んでいる17名と主に軽作業などに取り組んでいる14名で現在31名の利用者が元気に通所し作業や活動を元気に取り組んでおります。今年度は施設外作業の依頼等もあり近隣の桃畑より桃の袋掛け作業に取り組みました。



運動会リレー

新型コロナウイルスの感染対策などもあり外出での活動などが出来にくくなりました。その中でもエスポアール・セルプではミニ運動会を開催しました。ミニ運動会ではパンつかみ競走、移動式玉入れ、不織布を使ってのボール運びなど工夫をしながら楽しく時間いっぱい笑顔で楽しみました。また多数の保護者の観覧や競技参加などあり、和気あいあい過ごすことが出来ました。

新型コロナウイルスの感染対策などもあり外出での活動などが出来にくくなりました。その中でもエスポアール・セルプではミニ運動会を開催しました。ミニ運動会ではパンつかみ競走、移動式玉入れ、不織布を使ってのボール運びなど工夫をしながら楽しく時間いっぱい笑顔で楽しみました。また多数の保護者の観覧や競技参加などあり、和気あいあい過ごすことが出来ました。



桃の袋かけ

施設紹介

救護施設 たましま寮

たましま寮では、新型コロナウイルスが流行し始めて以降、外部の方を交えた活動を控えてきました。そのため、行事や活動の縮小は避けられず、地域と関わる機会がほとんどなくなってしまいました。

そこで今年は希望者を募り、市が募集している平和の折り鶴に応募することにしました。普段は作品を寮内に掲示することが多いため、外部に展示することを伝えると、折り紙を買ってくるのが追いつかないほどのスピードで、毎日楽しそうに取り組んでいます。

まだまだコロナ禍での生活が続くと思われませんが、少しでも充実した生活が送れるよう、努めていきたいと思っております。



のびた君の逃げ足より速く鶴を折っています



アツという間にこれだけ折り鶴完成！

施設紹介

生活介護事業所 エスポアール・スター

エスポアール・スターは、岡山駅から西に車で約20分、多くの桃畑があるのどかな場所にあり、登録利用者38名が元気に活動しています。エスポアール・スターでは、生産班と療育班の2つのグループに分かれて活動を行っています。生産班では午前中に軽作業（ゴムのバリ取り）、農作業、ポカシ作業等を行い、午後からは療育活動（運動、創作活動、音楽活動等）を行う日もあります。療育班では午前中にリハビリ的な作業（サンプルはがし、紙はがし、プットイン等）や個別活動を行い、午後からは療育活動等を行っています。また、月に一度生産班と療育班が合同で行う活動があり、ゲームやウォーキング、壁画作り等を行っています。

新型コロナウイルス感染症対策として活動や行事の内容を変更、中止することもありましたが、活動内容の見直しや小グループ化等工夫しながら活動を行いました。他の作業場と合同で実施していた各種イベント（自治会・誕生会、入所式、クリスマス会、成人式等）も各作業場をリモート接続し、他の作業場の方と一緒に楽しく参加できるようにしました。今後も感染症予防に留意しながら活動や行事を行い、元気に笑って過ごせるようにしていきたいと思っています。

ウォーキング



創作活動
(染め物)



室内ゲーム



クリスマス会



畑作業



施設紹介

相談支援事業所エスポアール

相談支援事業所エスポアールは、岡山市北区を中心として、以下の支援を行っています。

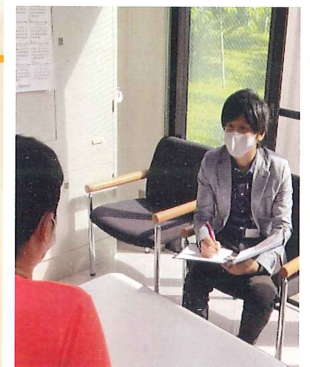
<基本相談支援>

障がいのある方からの生活で困ったこと、福祉サービスに関することについて相談にのっています。

<計画相談支援>

福祉サービスを利用するためのサービス等利用計画の作成、定期的に見直ししながら継続した支援を行います。

相談者の方が安心して生活がおくれるよう、今後も努めてまいります。



施設紹介

生活介護事業所 エスポアール・クワノ

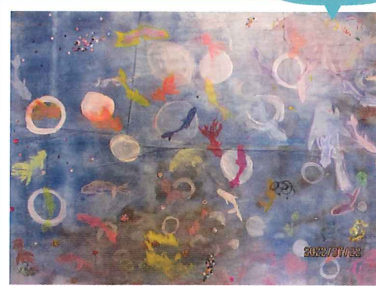
エスポアール・クワノは、利用者23名の生活介護事業所です。若い利用者の方も多く、活気あふれる毎日を過ごしています。

事業所のある中区桑野は、南に新岡山港や貝殻山などがあり、自然豊かな場所です。

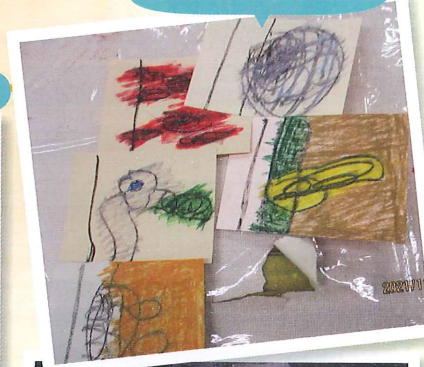
日中のスケジュールは、午前中、個別活動やグループの活動及び療育・作業的活動を行っています。午後からは全員での療育活動（音楽・ダンス・創作活動等）を行っています。

新型コロナウイルス感染症対策を行う中で、コロナ禍以前と比べ行事や日々の活動内容は見直しを行っていますが、利用者の皆さんが毎日楽しく「明日もクワノに行きたいな」と思っていただけのように、日々支援を行っています。

夏の壁画



アドベントカレンダー



クリスマス会



スライムづくり



障害者支援施設 のぞみ園

昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症と向き合っていき、あっという間の1年間でしたが、新たにワクチン接種を利用者、職員共に行い、少しずつですが安心できる糸口も見つかってきました。

その中で利用者の方の楽しみの一つである行事では、市内の施設の協力をいただき、園にしながら現地の雰囲気を楽しめるオンライン見学会や、毎年開催している玉野光南高校演奏会を行うことができました。また、運動会ではマリオをテーマにしたコースを準備して障害物競走を行ったりと利用者が楽しめる内容を提供することができました。

コロナ禍で不便な状況が続くなかでも職員の創意工夫によって利用者へのサービスの質を維持できる取り組みを継続し、普段通りの生活が楽しめる日が来るのを心待ちにしております。

お花見



玉野光南高校演奏会



夏祭り



運動会



陰圧装置を設置しました。

新型コロナウイルスを含む対策として病院でも利用されている陰圧装置をのぞみ園の交流ホーム内に6台設置しました。

室内空気を屋外に排出して清浄な空気を取り込み、これからの園内の活動や緊急時の感染者対応に使用できるようになりました。



公益財団法人JKA競輪補助事業実施のお知らせ



この度、2021年度の新型コロナ緊急支援整備事業により、テントを3張り配備することができました。施設の入り口や園庭に設置し、感染症の侵入防止や密になりやすい状況を回避し、より徹底した感染防止対策を行うことができました。



相談支援事業所 のぞみ

相談支援事業所のぞみは、施設入所の方、地域で暮らす方など様々な方からのご相談を受け、サービス利用支援や専門機関への紹介、サービスの利用状況の確認などを行っております。また、玉野市より委託を受け、障害支援区分認定調査や玉野市障害者総合支援協議会の事務局業務を行っております。

総合支援協議会内では、サービスの検討や地域の方、当事者の方の声を専門職の方と協議し、地域福祉の質の向上が出来るよう努めています。地域の高齢化、問題の複雑化など課題も多くありますが、他機関と連携し柔軟に対応、困りごとの解決の一助になればと思っています。

生活介護事業所 グレイス



新型コロナウイルスの影響が続き、「新しい生活様式」や「新しい日常」という言葉が使われるようになりました。グレイスにおきましても、ディスタンスをとったウォーキングやスポーツ活動、パーティションを活用した食事、三密を回避した室内作業(パッチワーク、ペーパークラフト等)など、日々の活動や行事において新しいスタイルを模索し、「できること」を少しずつ増やせるよう取り組んでいます。

法人名の「同仁」には、「すべての人を平等に慈しみ、すべての人を同じように遇する」という意があります。コロナ禍で様々な対応が制限されている状況ではありますが、グレイスでは、職員が一丸となって、引き続き「同仁」の意に相応しい支援に取り組んでまいります。

公益財団法人木口福祉財団助成事業実施のお知らせ

グレイスでは、公益財団法人木口福祉財団様から助成金をいただき、ミニバンタイプの8人乗りの福祉車両(日産セレナ)を購入しました。利用者の皆様の毎日の送迎に活用したり、日中活動の外出や地域との交流などにも活用しています。お陰をもちまして、利用者の皆様に、より安全に、より快適に移動していただくことが可能となりました。ありがとうございました。



就労継続支援B型事業所 フクちゃんのパン屋さん

昨年度同様、一般雇用が困難な障害のある方に、就労の機会を提供し、充実した社会生活を送れるよう、日々支援を行っています。

作業内容は変わらず、パン・菓子製造、店舗運営を中心に、施設外就労や珍味の袋詰め等の作業に取り組んでいます。それぞれの特性毎に作業配置を行い、ミスの軽減・量やスピードが向上できるように支援をしています。

自治会の「コアラ会」では、土曜開所日の内容を話し合い、活動にいかしています。近隣スーパーでグループ毎での買い物をしたり、調理実習を行っ

たり、それぞれの皆さんが出来る力を出し合って協力しながら活動を行っています。作業も社会参加もメリハリを持ちながら民主的な協議に基づいて自発的に取り組めた1年でした。今後も生き活きと活動を行うために、必要なサポートを行っていきます。



地域密着型特別養護老人ホーム 笑福亭



令和3年度も、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染防止のため、夏祭りなどイベントの中止など、地域の皆様とかかわる機会がないまま年度を終わってしまいました。

また、緊急事態宣言、蔓延等防止措置等で面会を長期にわたり中止にしており、ご家族と触れ合う機会が激減したことも残念に思います。その様なコロナ感染禍ですが、ショートステイの利用が令和2年度を上回り、特養入所も長期欠員が無い状態で運営できた事は幸いと思っています。

笑福亭の近況として、令和4年7月1日に、笑福亭開設10年を迎え、ささやかですがお祝いの行事を行いました。お昼のお膳に大手饅頭を付け、午後2時ごろより入居者の皆様と職員でフルーチェを張り切って作り3時のオヤツとしました。皆様、喜んで召し上がっていました。この企画は、エスポアール・クワノの利用者の皆様にもご協力頂き、笑福亭とエスポアール・クワノの両方で開設10年をお祝いできて、大変嬉しく思っています。

笑福亭は現在、介護、看護職員の定着とサービスの質の向上を目指して、職員の補充、接遇技術等の研修に力を入れて取り組んでおります。また、5月末から窓越し面会を開始し、可能な限りご家族と交流の場を設けられるよう努力しております。

同仁会 事業所の活動紹介

放課後等デイサービス こだまクラブ

こだまクラブでは、異年齢による集団療育を軸にして音楽・からだ・ものづくりをはじめ個別の課題に合わせた取り組みも併せて行っています。

また季節の行事、体験を通した取り組みを積極的に行い、好評をいただいています。

日中一時支援（学齢児）のニーズのある方にはワンストップで利用できるよう調整してご家族の便宜を図り人数も増えてきました。

昨年度、寄贈品や助成をいただけることになり、活動のさらなる充実とクラブ恒例の米作りを通して食育・伝統文化にふれ交流をはかる機会に活用したいと思います。

引き続きコロナ感染防止対策を行いながらサービス向上に努め、子ども達の成長と笑顔を保護者、地域社会と共に支えていきたいと思ひます。



朝日生命労働組合岡山支部様よりトランポリンと太鼓を寄贈いただきました。

地域活動支援センター こだま

地域活動支援センターこだまでは、今年度から新しい利用者が2名加わり、毎日賑やかに活動をしています。

月曜日から金曜日までは生産活動体験訓練をしています。新型コロナウイルスによる作業量の減少も回復しつつ安定して作業ができています。

土・日・祝日は余暇活動として、社会体験や運動・クッキング・製作活動・季節の行事を行っています。コロナ禍により、まだまだいろいろな制限はありますが、皆で工夫をして楽しんでいきます。

今後も、ご家庭との連携を図り利用者の方々に楽しんでいただけるよう努めたいと思ひます。

共同生活事業所 のぞみホーム

のぞみホームの居住棟は玉野市内に4か所あり、現在16名の利用者が生活支援員や世話人のサポートを受けながら生活を営んでいます。昨年度から引き続き新型コロナウイルス感染症の影響から、利用者の方は生活上の過ごし方を工夫しながら過ごしていただいています。利用者の方も屋内で生活することに慣れてきて、その分スタッフとのコミュニケーションが増えており、お互いに良い関係が維持できるようになっています。今後も見通しの持ちづらい社会の状況ですが、引き続き利用者の健康の維持に努めながら少しでも生活の質と楽しさを高めていくことができたらと思っています。



就労継続支援A型事業所 ホープオブライフ

ホープオブライフは、米・野菜作りと昼食弁当を製造する就労継続支援A型事業所として平成24年に設立され10年が経ちました。自家生産の米・野菜を使用した手作り弁当「フクちゃん弁当」は、家庭的な優しい味付けが人気となり、地域の多くの皆様にご利用いただきました。昨年からは、農福連携事業の取り組みとして、岡山県南部を中心としたJA関連の各集荷場の季節性労働力の確保の課題を、繁忙期の異なるナス・桃・ぶどう・白ネギ・白菜・キャベツ等の集荷及び選果作業をつなぎ合わせて年間を通じて途切れない安定した就労環境を構築すれば解決できると試行してきました。利用者の方々は、こうした就労の場において、様々な就労経験を積み重ねることができました。令和3年度は、在籍者12名の中から8名の方が一般企業に就職され、4名の方が他の福祉サービスを利用されることになりました。こうした状況にあたり、ホープオブライフは、令和3年度を持ちまして事業休止といたしました。これまでの当事業所への皆様からのご協力に心より感謝申し上げます。なお、弁当製造と農福連携事業は新しい福祉サービス事業に引き継ぐ所存でございます。皆様には今後とも一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



■ 貸借対照表

令和4年3月31日現在(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	282,357	流動負債	147,080
固定資産	1,594,773	固定負債	307,144
基本財産	1,250,069	負債の部合計	454,224
その他の固定資産	344,704	純資産の部	
		基本金	324,884
		国庫補助金等特別積立金	562,132
		その他の積立金	32,400
		次期繰越活動増減差額	503,490
		(うち当期活動増減差額)	154,196
		純資産の部合計	1,422,906
資産の部合計	1,877,130	負債及び純資産の部合計	1,877,130

■ 資金収支計算書

令和4年3月31日現在(単位:千円)

		金額
事業活動による収支	収入	1,169,364
	支出	1,182,255
事業活動資金収支差額		-12,891
施設整備等による収支	収入	9,977
	支出	42,845
施設整備等資金収支差額		-32,869
その他の活動による収支	収入	108,401
	支出	34,976
その他の活動資金収支差額		73,425
当期資金収支差額合計		27,665
前期末支払資金残高		173,892
当期末支払資金残高		201,558

■ 事業活動計算書

令和4年3月31日現在(単位:千円)

		金額
サービス活動増減の部	収益	1,159,006
	費用	1,235,837
サービス活動増減差額		-76,831
サービス活動外増減の部	収益	15,411
	費用	4,741
サービス活動外増減差額		10,671
経常増減差額		-66,160
特別増減の部	収益	229,097
	費用	8,742
特別増減差額		220,356
当期活動増減差額		154,196
繰越活動増減差額の部		
前期繰越活動増減差額		367,294
当期末繰越活動増減差額		521,490
その他の積立金取崩額		2,000
その他の積立金積立額		20,000
次期繰越活動増減差額		503,490

■ 財産目録

令和4年3月31日現在(単位:千円)

I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産	282,357	1. 流動負債	147,080
現金預金	99,180	短期運営資金借入金	20,000
事業未収金	168,719	事業未払金	45,082
未収金	83	その他の未払金	9,724
未収補助金	8,615	1年以内返済予定設備資金借入金	23,173
貯蔵品	1,731	1年以内返済予定長期運営資金借入金	3,996
商品・製品	13	1年以内返済予定リース債務	2,313
原材料	328	預り金	478
立替金	1,515	職員預り金	5,114
前払金	566	前受金	30
前払費用	1,561	仮受金	30
仮払金	46	賞与引当金	37,140
2. 固定資産	1,594,773	2. 固定負債	307,144
(1) 基本財産	1,250,069	設備資金借入金	169,447
土地	311,775	長期運営資金借入金	42,343
建物	938,294	リース債務	2,203
(2) その他の固定資産	344,704	退職給付引当金	93,151
土地	72,623		
建物	53,250		
構築物	41,105		
機械及び装置	17,429		
車輛運搬具	9,952		
器具及び備品	16,751		
有形リース資産	4,515		
権利	751		
ソフトウェア	594		
退職給付引当資産	93,151		
人件費積立資産	19,000		
備品等購入積立資産	300		
設備整備等積立資産	11,100		
工賃変動積立資産	2,000		
差入保証金	192		
長期前払費用	1,920		
その他の固定資産	70		
資産合計	1,877,130	負債合計	454,224
差引純資産			1,422,906



地元の施設、企業との交流

渋川マリン水族館様のご協力で オンライン見学を行いました。



オンライン見学では映像を観ながらの生き物クイズやペットボトルにジェルを塗りナマコの感触を再現した体験など、利用者が楽しめるよう工夫をして参加していただきました。



タコの大きさを傘で表現！



海の生き物のことなら館長の私に何でも聞いてくださいね



瀬戸内ダイヤモンドマリンホテル様のご協力でのぞみ園にてお土産の販売をしました。



編集後記

のぞみ34号では、昨年度より同仁会と旧自然の森と合併して新たに加わった事業所の紹介と未だに続くこのコロナ禍の中で新たな地域との交流や取り組みを紹介しています。

コロナ禍に負けず取り組んでいる姿を見ていただき、読んでくださった皆様の日々の活力に少しでもなっただければ幸いです。

担当者一同